

豪勇ロイド (1922)

GRANDMA'S BOY

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 50分
初公開日 1923/
公開情報 劇場公開

【解説】
チャップリン、キートンと並び称されるH・ロイドの絶頂期の頃の一本。生まれつき気が弱く喧嘩も出来ない青年は、ある日恋人のミルドレッドに会いに行くが、そこで恋敵の男にいたぶられトボトボと家に帰る。そんな彼を見かねた祖母は、彼に先祖伝来のお守りを渡し、これを使って手柄を立てた祖父の英雄譚を聞かせる。折しも街では狂暴な浮浪者がのさばっており、男を捕まえるため保安官を募っていた。保安官となった青年はお守りの力（？）を得、単身で浮浪者の潜伏する小屋に突入するのだが……。きわめてシンプルなストーリー展開の中、ロイドをはじめとする俳優たちの芸達者ぶりと、多彩にちりばめられたギャグが秀逸で見る者を飽きさせない。

【クレジット】
監督 フレッド・ニューメイヤー Fred Newmeyer
原作 ハル・ローチ Hal Roach
サム・テイラー Sam Taylor
ジーン・ハヴェツ
脚本 T・J・クリツァー
撮影 ウォルター・ランディン Walter Lundin
出演 ハロルド・ロイド Harold Lloyd
ミルドレッド・デイヴィス Mildred Davis
アンナ・タウンゼント
チャールズ・スティーヴンソン